

愛媛・松山の道後温泉の中心にある共同浴場。和風を基調としながら複雑な屋根構成をもつ、代表的な近代和風建築である。写真右は、「神の湯本館」(1897)。
1階には三連の唐破風が取り付いている。左は、「玄関棟」(1924)。

「道後温泉本館」
神の湯本館(右)・玄関棟(左)

1897年・1924年



写真提供／道後温泉事務所